

第9回 製鉄・資源に関する Workshop (還元研究会) 参加募集案内

日本鉄鋼協会 高温プロセス部会 資源エネルギーフォーラム, 製鉄フォーラム
鉄鋼資源・エネルギー動向調査研究 Gr.

共催・協賛 (予定) 環境エネルギー社会工学部会 グリーンエネルギーフォーラム
東北大学環境科学研究科
日本鉄鋼協会、日本金属学会、資源・素材学会、日本エネルギー学会 各東北支部

本 Work Shop は、日本鉄鋼協会資源エネルギーフォーラムの研究グループ活動の一環として、2008年に第1回「鉄鉱石資源動向」、2009年に第2回「鉄鋼スラグ利用」、2010年に第3回「バイオマス利用」をテーマに、東北大学片平キャンパスで開催しました。東日本大震災後の第4回から第6回までは、松島において「還元研究会」合宿形式で、また、第7回(2015年)からは、グリーンエネルギーフォーラムに共同主催を頂き、仙台郊外の作並において開催しています。

地球環境や資源問題、鉄鋼需給など、刻々と変化する製鉄分野を取り巻く状況に柔軟に対応するため、製鉄関連研究および技術開発の重要性は益々高まっています。これら諸問題の詳細、対応、さらに研究開発と新規技術への展開などについて、気楽な雰囲気の中で自由な意見交換ができるように、これまで同様、夜の部ディスカッションの時間を用意しております。まだ頭の中にイメージとしてだけある技術原理や実験手法、手詰まり状態の研究、もちろん自慢の成果も含め、広く製鉄に関連する話題を持ち寄り、活発な議論を期待します。

日時：2017年1月19日(木) 13:30～1月20日(金) 12:00

場所：作並温泉 一の坊 (仙台市青葉区作並字長原3, TEL: 022-395-2131)

・アクセス (WEB上の時刻表情報ですので、再度確認をお願いします)

*新千歳空港：新千歳空港	10:05 発	<ANA1222 便>	仙台空港	11:15 着	
*大阪空港：大阪空港	9:35 発	<JAL 2203 便>	仙台空港	10:45 着	
	大阪空港	10:05 発	<ANA735 便>	仙台空港	11:15 着
*福岡空港：福岡空港	8:10 発	<ANA1273 便>	仙台空港	9:50 着	
	福岡空港	9:20 発	<J-AIR3531 便>	仙台空港	11:00 着
*仙台空港駅→仙台駅	仙台空港駅	10:59 発	<空港線>	仙台駅	11:23 着
	仙台空港駅	11:27 発	<空港線快速>	仙台駅	11:44 着
*東京駅：東京駅	10:20 発	<はやぶさ13号>	仙台駅	11:52 着	
*仙台駅→作並駅：仙台駅	12:11 発	<仙山線>	作並駅	12:54 着	

★作並駅 12:54 着に合わせて、車でお迎えします (一の坊まで約5分)

★上記以外の時間に作並駅到着の場合、菅野 (kanno@material.tohoku.ac.jp) に問合せ下さい。

参加費等

Workshop 参加費：	¥2,500
1月25日昼食費：	¥1,000
研究技術交流会(1月25日)費：	¥7,000
宿泊費 (朝食込)：	¥6,500
1月26日昼食費：	¥1,000

*上記は現地で受付時にお支払い下さい。

プログラム (仮)

【1月19日(木)】

13:30	会議の趣旨説明およびご挨拶	東北大学	葛西栄輝
13:50	「焼結過程における酸素ポテンシャルの測定 (仮)」	新日鐵住金	折本 隆
14:30	「Quantitative Evaluation of Effect of Hydrogen on Iron Ore」	Yonsei University	Dong Joon MIN
15:30	「高炉レースウェイ測定のための斜行羽ロゾンデ開発経緯と成果 (仮)」	TYK	武田幹治

16:10 「ISP 法による亜鉛・鉛製錬 (仮)」

八戸製錬 吾妻伸一

16:50 質疑およびディスカッション

18:00~19:30 夕食・研究技術交流会

20:00 <ディスカッション：資源・環境・エネルギー、日本のリーダーシップ (仮) >

・アジテータ 未定

話題提供

「豪州原料研究事情 (仮)」

JFE スチール 樋口隆英

「鉄鋼生産能力過剰の現状と将来 (仮)」

東北大学 川端 望

・コメンテータ 東北大名誉 八木順一郎

【1月20日(金)】

9:00 「高炉軟化融着帯における焼結鉱の還元及びスラグ融液生成挙動」

東京工業大学 林 幸

9:40 「転炉スラグ羽口吹込みによる高炉下部通気改善機構と効果の定量化」

神戸製鋼 笠井昭人

10:40 「石炭転換プロセスにおけるヘテロ元素のケミストリー (仮)」

北海道大学 坪内直人

11:20 「超急冷下における CaO-Fe₂O₃系融液の生成物について」

京都大学 柏谷悦章

参加申込方法 (申込〆切：2017年1月5日(木))

- 1) 参加者の所属、氏名、メールアドレス
- 2) 1月19日の交通手段 (作並駅 12:54 着の JR 仙山線以外は詳細を記入してください)
- 3) 1月19日昼食 (要・不要)
- 4) 1月19日夜の研究技術交流会 (参加・不参加)
- 5) 宿泊 (要・不要) *4,5 人部屋標準ですが、個室希望の場合はご相談ください
- 6) 1月20日昼食 (要・不要)
- 7) 1月20日のニッカウヰスキー宮城峡蒸溜所見学 <下記参照> (参加・不参加)

上記1)~7)を記入し、[葛西研究室 菅野 \(kanno@material.tohoku.ac.jp\)](mailto:kanno@material.tohoku.ac.jp) までお申し込み下さい。

・お帰りの時間について

*1/20 昼食無し： 作並駅 12:37 発 → 仙台駅 13:15 着 / 13:35 発 → 仙台空港 14:00 着

*1/20 昼食有り： 作並駅 13:38 発 → 仙台駅 14:16 着 / 14:48 発 → 仙台空港 15:12 着

・ニッカウヰスキー仙台工場 (宮城峡蒸溜所) の見学について

<http://www.nikka.com/distilleries/miyagikyo/index.html>

会場近くにはニッカウヰスキー宮城峡蒸溜所があり、希望者を工場見学にお連れしようと考えております。ご希望の方は、メールで申し込み時にその旨を記載ください

*見学後時刻表： 作並駅 14:37 発 → 仙台駅 15:13 着 / 15:24 発 → 仙台空港 15:49 着
作並駅 15:39 発 → 仙台駅 16:25 着 / 16:50 発 → 仙台空港 17:15 着

*1月は、かなり寒く、雪も積もっていることが予想されます。温かい服装、滑りにくい履物などでお越しください。